



CHAPTER 9

Cisco Unity Connection 9.x の言語の追加 または削除

この章の内容は、次のとおりです。

- 「[Connection クラスタでない Connection 9.x サーバに言語を追加するためのタスク リスト](#) (P.9-1)
- 「[Connection 9.x クラスタに言語を追加するためのタスク リスト](#)」 (P.9-2)
- 「[Connection 9.x の言語ファイルのダウンロード](#)」 (P.9-3)
- 「[Connection 9.x の言語ファイルのインストール](#)」 (P.9-4)
- 「[Connection 9.x の言語設定の変更](#)」 (P.9-7)
- 「[Connection 9.x の言語ファイルの削除](#)」 (P.9-8)

Connection クラスタでない Connection 9.x サーバに言語 を追加するためのタスク リスト



(注)

言語はライセンスされていません。また、Connection 9.x でインストールや使用が可能な言語の数に制限はありません。ただし、インストールする言語が増えると、ボイス メッセージを保存するディスク 空き容量が減ります。『[Cisco Unity Connection 9.x Supported Platforms List](#)』 (http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/9x/supported_platforms/9xcucspl.html) の、各サーバで利用できるストレージの分数に関する情報は、5 つ以下の言語しかインストールしていないことを前提としています。

次のタスクを実行し、英語（米国）以外の言語を Connection クラスタの一部ではない Connection サーバにダウンロードしてインストールします。

1. インストールする Connection の言語をダウンロードします。「[Connection 9.x の言語ファイルのダウンロード](#)」 (P.9-3) を参照してください。
2. タスク 1. でダウンロードした Connection の言語をインストールします。「[Connection 9.x の言語ファイルのインストール](#)」 (P.9-4) を参照してください。
3. *Cisco Unity Connection Administration* をローカライズするために日本語を使用している場合：Cisco Unified Communications Manager の日本語ロケールをダウンロードおよびインストールします。該当する『[Cisco Unified Communications Operating System Administration Guide](#)』 (http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps556/prod_maintenance_guides_list.html) の「Software Upgrades」の章の「Locale Installation」を参照してください。

4. *Cisco Personal Communications Assistant* をローカライズするために追加の言語を使用している場合：対応する Cisco Unified Communications Manager ロケールをダウンロードおよびインストールします。『*Cisco Unified Communications Operating System Administration Guide*』 (http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps556/prod_maintenance_guides_list.html) の「Software Upgrades」の章の「Locale Installation」を参照してください。
5. 必要に応じて、Cisco Unity Connection Administration で言語の設定を変更します。「[Connection 9.x の言語設定の変更](#)」(P.9-7) を参照してください。

Connection 9.x クラスタに言語を追加するためのタスク リスト



(注)

言語はライセンスされていません。また、Connection 9.x でインストールや使用が可能な言語の数に制限はありません。ただし、インストールする言語が増えると、ボイス メッセージを保存するディスク空き容量が減ります。『*Cisco Unity Connection 9.x Supported Platforms List*』 (http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/9x/supported_platforms/9xcucspl.html) の、各サーバで利用できるストレージの分数に関する情報は、5 つ以下の言語しかインストールしていないことを前提としています。CPCA 向けのこのタスク リストには変更が加わっています (8.6(2)、PY、2011 年 8 月 10 日)。

次のタスクを実行し、英語（米国）以外の言語を Connection クラスタ内の両方のサーバにダウンロードしてインストールします。

1. インストールする Connection の言語をダウンロードします。「[Connection 9.x の言語ファイルのダウンロード](#)」(P.9-3) を参照してください。
2. サブスクライバ サーバのステータスを Primary に変更します（ステータスがすでに Primary になっていない場合）。Connection の言語をインストールするには、パブリッシャ サーバのステータスを Secondary にする必要があります。『*Cluster Configuration and Administration Guide for Cisco Unity Connection*』 (http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/9x/cluster_administration/guide/9xcuccagx.html) の「Administering a Cisco Unity Connection 9.x Cluster」の章にある「Manually Changing 9.x Server Status」の「To Manually Change an 9.x Server from Secondary Status to Primary Status」の手順を参照してください。
3. パブリッシャ サーバにタスク 1. でダウンロードした Connection の言語をインストールします。「[Connection 9.x の言語ファイルのインストール](#)」(P.9-4) を参照してください。
4. *Cisco Unity Connection Administration* をローカライズするために日本語を使用している場合：*Cisco Unified Communications Manager* の日本語ロケールをパブリッシャ サーバにダウンロードおよびインストールします。該当する『*Cisco Unified Communications Operating System Administration Guide*』 (http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps556/prod_maintenance_guides_list.html) の「Software Upgrades」の章の「Locale Installation」を参照してください。
5. *Cisco Personal Communications Assistant* をローカライズするために追加の言語を使用している場合：対応する Cisco Unity Connection ロケールをパブリッシャ サーバにダウンロードおよびインストールします。
6. パブリッシャ サーバのステータスを Primary に変更します。『*Cluster Configuration and Administration Guide for Cisco Unity Connection*』 (http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/9x/cluster_administration/guide/9

xcuccagx.html) の「Administering a Cisco Unity Connection 9.x Cluster」の章にある「Manually Changing 9.x Server Status」の「To Manually Change an 9.x Server from Secondary Status to Primary Status」の手順を参照してください。

7. サブスクライバ サーバにタスク 3. でインストールしたものと同一 Connection の言語をインストールします
8. *Cisco Unity Connection Administration* をローカライズするために日本語を使用する場合：サブスクライバ サーバにタスク 4. でインストールした Cisco Unified Communications Manager の日本語ロケールをインストールします。
9. *Cisco Personal Communications Assistant* をローカライズするために他の言語を使用する場合：サブスクライバ サーバにタスク 5. でインストールしたものと同一 Cisco Unified Communications Manager のロケールをインストールします。
10. 必要に応じて、Cisco Unity Connection Administration で言語の設定を変更します。「Connection 9.x の言語設定の変更」(P.9-7) を参照してください。

Connection 9.x の言語ファイルのダウンロード

Connection 9.x 言語ファイルをダウンロードするには

- ステップ 1** 高速インターネット接続のコンピュータで、<http://tools.cisco.com/support/downloads/pub/Redirect.x?mdfid=278875240> の音声とユニファイド コミュニケーションのダウンロード ページにアクセスします。
-  **(注)** ソフトウェアのダウンロード ページにアクセスするには、登録ユーザとして Cisco.com にログインする必要があります。
- ステップ 2** [ダウンロード (Downloads)] ページのツリー コントロールで、[ユニファイド コミュニケーション アプリケーション (Unified Communications Applications)] > [ボイスメールとユニファイド メッセージング (Voicemail and Unified Messaging)] > [Cisco Unity Connection] の順に展開し、該当する Connection のバージョンを選択します。
- ステップ 3** [ソフトウェアの種類の選択 (Select a Software Type)] ページで [Cisco Unity Connection ロケール インストーラ (Cisco Unity Connection Locale Installer)] を選択します。
- ステップ 4** [リリースの選択 (Select a Release)] ページで該当する Connection のバージョンを選択します。ページの右側に、言語のダウンロード リンクが表示されます。
- ステップ 5** ご使用のコンピュータに、ダウンロードしたファイルに十分なハードディスク領域があることを確認します (ダウンロード ファイルのサイズは、ダウンロード リンクの下に表示されます)。
各言語のファイル名は、uc-locale-<2 文字の言語の略称>_<2 文字の国の略称>-<バージョン>.cop.sgn です。(各言語の完全な名前もページに表示されます)。
- ステップ 6** ダウンロードするファイルの名前を選択します。
- ステップ 7** [イメージのダウンロード (Download Image)] ページで、MD5 の値を書き留めます。
- ステップ 8** 画面上のプロンプトに従って、ダウンロードを完了します。
- ステップ 9** インストールする追加の Connection の言語ごとに、**ステップ 6** ~ **ステップ 8** を繰り返します。
- ステップ 10** ダウンロードした各ファイルに対して、チェックサム ジェネレータを使用して MD5 チェックサムが Cisco.com に記載されているチェックサムと一致していることを確認します。値が一致しない場合、ダウンロードしたファイルは破損しています。

**注意**

破損したファイルをソフトウェアのインストールに使用しないでください。予測不可能な結果を招きます。MD5 の値が一致しない場合、ダウンロードしたファイルの値が Cisco.com に記載されている値と一致するまでファイルを再度ダウンロードします。

インターネットでは、Microsoft File Checksum Integrity Verifier ユーティリティなど、無料のチェックサム ツールを利用できます。ユーティリティについては、Microsoft サポート技術情報の記事 841290『*Availability and Description of the File Checksum Integrity Verifier Utility*』に記載されています。このサポート技術情報の記事には、ユーティリティをダウンロードできるリンクも記載されています。

ステップ 11 ダウンロードしたファイルを FTP または SFTP サーバにコピーするか、ファイルを CD または DVD に焼き付けます。ファイルのディスクを焼き付ける場合は、次の考慮事項に注意してください。

- 最大 64 文字のファイル名に対応する Joliet ファイル システムを使用します。
- 使用しているディスク書き込みアプリケーションに、書き込んだディスクの内容を検証するオプションがある場合は、そのオプションを選択します。これにより、アプリケーションは焼き付けたディスクの内容をソース ファイルと比較します。
- ディスクに「Cisco Unity Connection <バージョン> Languages」とラベルを付けます。

ステップ 12 ダウンロードしたファイルを削除し、ディスク領域を使えるようにします。

Connection 9.x の言語ファイルのインストール

Connection サーバで CD または DVD を使用するか、またはリモート ソースにあるファイルにアクセスして言語ファイルをインストールできます。該当する項を参照してください。

- 「ディスクからの [Connection 9.x の言語ファイルのインストール](#)」 (P.9-4)
- 「ネットワーク ロケーションまたはリモート サーバからの [Connection 9.x の言語ファイルのインストール](#)」 (P.9-5)

ディスクからの Connection 9.x の言語ファイルのインストール

ディスクから Connection 9.x の言語ファイルをインストールするには

- ステップ 1** 次のように Connection Conversation Manager サービスと Connection Mixer サービスを停止します。
- a. Cisco Unity Connection Serviceability を起動します。
 - b. [ツール (Tools)] メニューから [サービス管理 (Service Management)] を選択します。
 - c. [重要なサービス (Critical Services)] の [Connection Conversation Manager] の行で [停止 (Stop)] を選択します。
 - d. サービスが停止するまで待ちます。
 - e. また、[重要なサービス (Critical Services)] の [Connection Mixer] の行で [停止 (Stop)] を選択します。
 - f. サービスが停止するまで待ちます。
- ステップ 2** ディスク ドライブに Languages ディスクを挿入します。

- ステップ 3** Cisco Unified Operating System Administration にログインします。
- ステップ 4** [ソフトウェア アップグレード (Software Upgrades)] メニューから、[インストール/アップグレード (Install/Upgrade)] を選択します。[ソフトウェアのインストール/アップグレード (Software Installation/Upgrade)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 5** [ソース (Source)] リストで [DVD/CD] を選択します。
- ステップ 6** [ディレクトリ (Directory)] フィールドに、CD または DVD の言語ファイルを含むフォルダへのパスを入力します。
- 言語ファイルがルート フォルダにある場合、または ISO イメージ DVD を作成した場合は、[ディレクトリ (Directory)] フィールドにスラッシュ (/) を入力します。
- ステップ 7** 言語のインストール プロセスを続行するには、[次へ (Next)] を選択します。
- ステップ 8** インストールする言語を選択し、[次へ (Next)] を選択します。
- ステップ 9** ダウンロードの経過表示をモニタします。
- ステップ 10** 別の言語をインストールする場合: [他ソフトウェアのインストール (Install Another)] を選択し、**ステップ 4** ~ **ステップ 9** を繰り返します。
- 言語のインストールを終了する場合: 次のようにサービスを再起動します。
- Cisco Unity Connection Serviceability を起動します。
 - [ツール (Tools)] メニューから [サービス管理 (Service Management)] を選択します。
 - [重要なサービス (Critical Services)] の [Connection Conversation Manager] の行で [開始 (Start)] を選択します。
 - サービスが開始するまで待ちます。
 - また、[重要なサービス (Critical Services)] の [Connection Mixer] の行で [開始 (Start)] を選択します。
 - サービスが開始するまで待ちます。
 - 日本語をインストールした場合: CLI コマンド `utils service restart Cisco Tomcat` を実行して、Tomcat サービスを再起動します。



(注)

多言語の .cop ファイルが、それらの作成目的である正しい CUC ビルドにインストールされていることを確認します。ご使用のバージョンに不適切な .cop ファイルを適用すると、ユーザのカンバセーションが予期しない動作を行うこととなります。

ネットワーク ロケーションまたはリモート サーバからの Connection 9.x の言語ファイルのインストール

この手順では、Cisco Unified Operating System Administration にアクセス中に [更新 (Refresh)] や [再読み込み (Reload)] などの Web ブラウザ ボタンを使用しないでください。代わりに、管理インターフェイスのナビゲーション コントロールを使用してください。

ネットワーク ロケーションまたはリモート サーバから Connection 9.x の言語ファイルをインストールするには

- ステップ 1** 次のように Connection Conversation Manager サービスと Connection Mixer サービスを停止します。
- Cisco Unity Connection Serviceability を起動します。
 - [ツール (Tools)] メニューから [サービス管理 (Service Management)] を選択します。
 - [重要なサービス (Critical Services)] の [Connection Conversation Manager] の行で [停止 (Stop)] を選択します。
 - サービスが停止するまで待ちます。
 - また、[重要なサービス (Critical Services)] の [Connection Mixer] の行で [停止 (Stop)] を選択します。
 - サービスが停止するまで待ちます。

Cisco Unified Operating System Administration にログインします。

- ステップ 2** [ソフトウェア アップグレード (Software Upgrades)] メニューから、[インストール/アップグレード (Install/Upgrade)] を選択します。[ソフトウェアのインストール/アップグレード (Software Installation/Upgrade)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 3** [ソース (Source)] リストで [リモート ファイルシステム (Remote Filesystem)] を選択します。
- ステップ 4** [ディレクトリ (Directory)] フィールドに、言語ファイルを含むリモート システムのフォルダへのパスを入力します。

言語ファイルが Linux または Unix サーバにある場合は、フォルダ パスの先頭にスラッシュ (/) を入力します (たとえば、言語ファイルが languages フォルダにある場合は、/languages と入力する必要があります)。

言語ファイルが Windows サーバにある場合は、FTP または SFTP サーバに接続していることを確認してください。次の適切な構文を使用します。

- パスの先頭はフォワード スラッシュ (/) で始め、パス全体でフォワード スラッシュを使用しません。
- パスはサーバの FTP または SFTP ルート フォルダで始める必要があります。「C:」などのドライブ レターで始まる Windows 絶対パスは入力できません。

- ステップ 5** [サーバ (Server)] フィールドにサーバ名または IP アドレスを入力します。
- ステップ 6** [ユーザ名 (User Name)] フィールドに、リモート サーバのユーザ名を入力します。
- ステップ 7** [ユーザ パスワード (User Password)] フィールドにリモート サーバのパスワードを入力します。
- ステップ 8** [転送プロトコル (Transfer Protocol)] リストで適切なオプションを選択します。
- ステップ 9** [次へ (Next)] を選択します。
- ステップ 10** インストールする言語を選択し、[次へ (Next)] を選択します。
- ステップ 11** ダウンロードの経過表示をモニタします。

インストール プロセス中にサーバとの接続が切れたりブラウザを閉じた場合は、[ソフトウェア アップグレード (Software Upgrades)] メニューに再度アクセスを試みた際に次のメッセージが表示されることがあります。

警告：別のセッションでソフトウェアがインストール中です。[制御の取得 (Assume Control)] をクリックすると、インストールを引き継ぐことができます。(Warning: Another session is installing software, click Assume Control to take over the installation.)

セッションを引き継ぐ場合は、[制御の取得 (Assume Control)] を選択します。

[制御の取得 (Assume Control)] が表示されない場合は、Real-Time Monitoring Tool でも言語のインストールをモニタできます。

ステップ 12 別の言語をインストールする場合: [他ソフトウェアのインストール (Install Another)] を選択し、**ステップ 2** ~ **ステップ 11** を繰り返します。

言語のインストールを終了する場合: 次のようにサービスを再起動します。

- a. Cisco Unity Connection Serviceability を起動します。
- b. [ツール (Tools)] メニューから [サービス管理 (Service Management)] を選択します。
- c. [重要なサービス (Critical Services)] の [Connection Conversation Manager] の行で [開始 (Start)] を選択します。
- d. サービスが開始するまで待ちます。
- e. また、[重要なサービス (Critical Services)] の [Connection Mixer] の行で [開始 (Start)] を選択します。
- f. サービスが開始するまで待ちます。
- g. 日本語をインストールした場合: CLI コマンド `utils service restart Cisco Tomcat` を実行して、Tomcat サービスを再起動します。



(注)

多言語の .cop ファイルが、それらの作成目的である正しい CUC ビルドにインストールされていることを確認します。ご使用のバージョンに不適切な .cop ファイルを適用すると、ユーザのカンパセションが予期しない動作を行うこととなります。

Connection 9.x の言語設定の変更

表 9-1 に、言語設定を変更するための情報と手順を提供する資料の一覧を示します。

表 9-1 Connection 9.x の言語設定を変更するための資料

言語設定	資料
すべてのユーザのシステム プロンプト	『 <i>System Administration Guide for Cisco Unity Connection</i> 』 (http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/9x/administration/guide/9xcucsag130.html) の「 Changing Conversation Settings for All Users in Cisco Unity Connection 9.x 」の章にある「 Language of System Prompts 」
テンプレートのシステム プロンプトまたは 1 人以上の個別ユーザのシステム プロンプト	『 <i>User Moves, Adds, and Changes Guide for Cisco Unity Connection</i> 』 (http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/9x/user_mac/guide/9xcucmacx.html) の「 Setting Up Features and Functionality That Are Controlled by User Account Settings in Cisco Unity Connection 9.x 」の章にある「 Phone Language That Users and Callers Hear 」
コール ハンドラ	『 <i>System Administration Guide for Cisco Unity Connection</i> 』 の「 Managing Call Handlers in Cisco Unity Connection 9.x 」の章にある「 Changing Phone Language Settings 」
ディレクトリ ハンドラ	『 <i>System Administration Guide for Cisco Unity Connection</i> 』 の「 Managing Directory Handlers in Cisco Unity Connection 9.x 」の章にある「 Changing Phone Language Settings 」

表 9-1 Connection 9.x の言語設定を変更するための資料 (続き)

言語設定	資料
インタビュー ハンドラ	『 <i>System Administration Guide for Cisco Unity Connection</i> 』の「 Managing Interview Handlers in Cisco Unity Connection 9.x 」の章にある「Changing Phone Language Settings」
コール ルーティング テーブル	『 <i>System Administration Guide for Cisco Unity Connection</i> 』の「 Managing Call Routing Tables in Cisco Unity Connection 9.x 」の章にある「Changing Phone Language Settings」

Connection 9.x の言語ファイルの削除

Connection 9.x の言語ファイルを削除するには

ステップ 1 プラットフォームの管理者としてコマンドライン インターフェイスにログインします。



(注) 言語をアンインストールする前に、必ず Connection Conversation Manager および Connection Mixer の各サービスを停止します

ステップ 2 **show cuc locales** CLI コマンドを実行し、インストールされた言語ファイルのリストを表示します。

ステップ 3 コマンドの結果で削除する言語を見つけ、言語の Locale カラムの値を書き留めます。

ステップ 4 **delete cuc locale <code>** CLI コマンドを実行し、言語を削除します。ここで、<code> は **ステップ 3** で見つけた Locale カラムの値です。

コマンドが完了すると、次の情報が表示されます。

```
<code> uninstalled
```